



大学入学共通テスト

1月18日(土)19日(日)の両日、大学入学共通テストが行われ、3年生8名が長崎県立大学佐世保校にて受験しました。受験した3年生は、平日の放課後や土曜・日曜・祝日に行われている学習会「松高学び場」に参加し、互いに励まし合いながら真摯に学習にいそしみ、「夢の実現」のためにクリアすべき様々な課題と向き合ってきました。

共通テスト前日の1月17日(金)には受験生出陣式を開催し、受験する3年生を激励しました。

2年生から激励のごとば 2年地域科学科 吉田 夢那さん(志佐中)
何故か2年生の私まで緊張してきてしまっていますが、3年生の皆さんはもっと緊張されていると思います。しかしその緊張は、放課後や休日にも補習を受けたり、学び場を活用して夜遅くまで勉強したりと、多くの時間を勉強に費やしたからこそそのものだと思います。その緊張はこれまで一生懸命勉強してきたという証拠なので、自身の強い味方であり、最高のパフォーマンスができる状態にあるということでもあります。最後のチャイムがなるまで、今までの努力を全て解答用紙にぶつけてきてください。



受験生から決意表明 3年地域科学科 山崎 康樹さん(志佐中)

私は、高総体終了後、放課後補習が終わってから、毎日遅くまで学び場や自宅で学習を重ねてきました。学習する中で、思うような成績が出せずに苦しむこともありましたが、本番では1000点中700点を取り、一つ目の勝負に勝ちたいと思います。

私達8名を指導して下さった先生方、それぞれのご家庭の生活がある中で、私たちに時間を割いていただき、ありがとうございました。

2年生の皆さん、激励のごとば、大変励みになりました。共通テストでは、全員がそれぞれの目標を達成できるよう最後まで懸命にやり遂げます。



1学年★LPG基地訪問

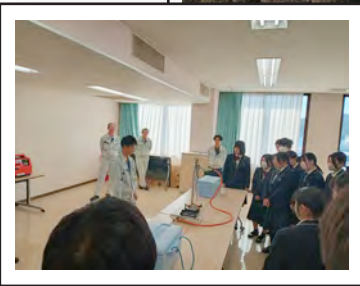
12月23日(月)、本校1年生は、地元の松浦市福島町にある九州液化瓦斯福島基地株式会社を訪問しました。LPガスの実験を見せていただいたり、卒業生の松下優空さんからのメッセージをいただいたりしました。その後、広い敷地内の様々な施設を見学させていただきました。私達の生活を支える企業が身近にあることや、先輩方が御活躍されていることを知ることができて、大変有意義な時間となりました。



3学年★恩返し探究



10月9日(水)から1月15日(水)の期間の「総合的な探究の時間」で、進路が決定した3年2、3組の生徒で「ふるさと恩返し探究」として、ぬいぐるみやクッションを制作しました。「ふるさと恩返し探究」とは、これまでまつナビ・プロジェクト(地域探究)として、2年生時にフィールドワークや課題探究活動・インターンシップを地域の方々のご協力を得て行ってきた3年生が、最後に今までお世話になった方々に対して少しでも恩返しができないかと自分たちで考え活動した集大成です。市内の株式会社エミネントスラックス様とのコラボ企画として、ぬいぐるみやクッションを制作しました。これを、松浦市の幼児検診の待ち時間に子どもたちに使って欲しいという願いを込めて松浦市に進呈しました。



いつ丁寧につくった個性あふれるものができました♪



表彰一覧



おめでとう!!

以下()内は出身中学校

祝 「令和6年度松浦市ビジネスプランコンテスト」 アイデア部門

最優秀賞	2年	地域科学科	山口 真尋 さん(山代中)
	2年	地域科学科	吉田 夢那 さん(志佐中)
	2年	地域科学科	竹田 桜 さん(平戸中)
特別賞	2年	商業科	久保川 愛美 さん(調川中)
	2年	商業科	小賦 依恋 さん(御厨中)
	2年	商業科	近藤 菜摘 さん(鷹島中)
	2年	商業科	森 はいね さん(吉井中)

2月24日に上位大会に出場します



祝 第8回全九州高等学校総合文化祭福岡大会放送部門

第46回九州高校放送コンテスト福岡大会

朗読部門 優良賞(九州ベスト20)

2年 商業科 北嶋 乃乃香 さん(志佐中)

去年の12月頃に出場した九州大会では、ベスト20に入ることができました。個人的には、とても良い結果でした。全国総合文化祭では、去年に引き続き出場権をもらったので嬉しかったです。自分のベストを尽くせるように頑張ります!!

商業科 2年 北嶋 乃乃香さん(志佐中)

北嶋さんは、第49回全国高等学校総合文化祭(かがわ総文祭2025)放送部門 朗読部門に推薦をいただいています。



30年という年月

校長 舟越 裕

1995年1月17日早朝、コンビニに行くために自分の車に乗ろうとした瞬間、車がガタガタと揺れ始めた。車の中に人がいるのか?と思った瞬間、住んでいるアパートまでも音が立てて揺れ始めた。揺れは数分で収まった。震源から約200kmの自宅周辺で震度4、神戸では震度6。自宅に戻りテレビをつけた瞬間、倒壊したビル、支柱が折れて傾いた高速道路、信じられない光景が画面越しに飛び込んできた。

長崎の県北地区ではあまり地震が起きない(自身の経験上)。しかし昨年、能登半島での地震や水害、宮崎県周辺での活発な地震活動など、この国は災害大国なのだと改めて思い知らされる。自分も中学校1年生の時に、長崎大水害を経験した。土砂崩れで仲良しの同級生の家が流されてその家族が亡くなった、隣家の裏山が崩れて新築の住宅が半壊した、自宅の畑が崩れた、今でも光景が目に浮かぶ。

「備えあれば憂いなし」と言うが、巨大な自然の力の前では備えておいてもどうしようもないことがある。それでも、備えておくべきであろう。その年から30年、本校のまつナビのグループが「松浦高校自主防災組織」を立ち上げた。その活動の一環として、吉原建設さまの多大なるご支援のもと、「防災ベンチ」を製作した(右写真)。来月には唐津市のイベントにも呼ばれる。生徒の活動が、この町の防災に少しでも貢献できればと願う。



3年美術部★壁画完成!!



松浦市の岡本測量様よりご提案をいただき、本校美術部3年生が卒業制作を兼ね、岡本測量様事務所の壁に壁画を描かせていただきました。

夏休みの猛暑の中も汗を流しながら作成し、卒業までになんとか完成しました。夏の暑い日はかき氷をご馳走してくださったり、また、生徒の就職試験等、親身になって応援してくださったりと、岡本測量様には、制作中大変可愛がっていただきました。

生徒たちにとって、最後に地元で素晴らしい経験をさせていただきありがとうございました。



今後の行事予定等
ホームページで
確認できます